

表-6.9.2(4) 重要な動物種の確認状況 (その1)

++:2~10個体未満 +++:10~100個体未満 ++++:100個体以上

No.	種	全個体数	改変区域内での確認個体数				小計	造成による生息個体の消失について
			空港施設予定地	航空障害灯予定地	VOR/DME予定地			
1	ヤエヤマオオウミドリ	123	20 (うち飛翔個体3)	10	0	30	消失なし (移動能力が高い)	ゴルフ場内、その周辺の二次林及びその上空、水岳、カタフタ山、タキ山東等で123個体が確認された。このうち、改変区域内では、空港施設予定地のゴルフ場内及びその周辺の二次林で17個体、また、航空障害灯予定地の水岳、カタフタ山、タキ山東山頂部で10個体が確認されたが、飛翔による移動能力が高く、改変区域に近接するゴルフ場残地及び改変区域周辺に移動可能な樹林地が存在するため、造成による消失はないものと考えられる。なお、改変区域内のゴルフ場周辺の上空で確認された3個体については、飛翔個体であるため、造成による消失はない。また、改変区域外のゴルフ場内及びその周辺の二次林、水岳、カタフタ山、タキ山東等で確認された93個体についても造成による消失はない。
2	セマルハコガメ	16 (うち死体2)	1 (死体)	7	0	8 (うち死体1)	一部消失あり	ゴルフ場内の人工草地、水岳、カタフタ山東側及び西側斜面、カタフタ山北側の湿地、タキ山山頂部、タキ山東北側斜面、キツムングスク山頂部で16個体(うち死体2)が確認された。このうち、改変区域内のゴルフ場内の人工草地で確認された1個体(死体)は空港施設、また、水岳、カタフタ山西側斜面で確認された7個体は航空障害灯の造成により消失するが、改変区域外の水岳、カタフタ山東側斜面、カタフタ山北側の湿地、タキ山山頂部、タキ山東北側斜面、キツムングスク山頂部で確認された8個体(うち死体1)については造成による消失はない。
3	キンノウエトガ	8 (うち死体1)	3 (うち死体1)	1	0	4 (うち死体1)	一部消失あり	ゴルフ場内、その周辺の耕作地及び牧草地、カタフタ山山頂部、水岳北側の道路脇、カラ岳東側の放牧地、路傍・休耕地で8個体(うち死体1)が確認された。このうち、改変区域内のゴルフ場内、その周辺の牧草地で確認された3個体(うち死体1)は空港施設、また、カタフタ山山頂部で確認された1個体については航空障害灯の造成により消失するが、改変区域外のゴルフ場周辺の耕作地、水岳北側の道路脇、カラ岳東側の放牧地、路傍・休耕地で確認された4個体については造成による消失はない。
4	サキシマアオヘビ	9 (うち死体1)	4 (うち死体1)	1	0	5 (うち死体1)	一部消失あり	ゴルフ場内、その周辺の二次林及び牧草地、カタフタ山山頂部及び北東側斜面で9個体(うち死体1)が確認された。このうち、改変区域内のゴルフ場内、その周辺の二次林及び牧草地で確認された4個体(うち死体1)は空港施設、また、カタフタ山山頂部で確認された1個体は航空障害灯の造成により消失するが、改変区域外のゴルフ場周辺の二次林及び牧草地、カタフタ山北東側斜面で確認された4個体については、造成による消失はない。
5	サキシマバイカガ	6	0	0	0	0	消失なし	ゴルフ場内の二次林、水岳北側斜面、カタフタ山山頂部及びタキ山東北側斜面で6個体が確認されたが、改変区域には含まれていないことから、造成による消失はない。
6	カイツブリ	1	0	0	0	0	消失なし	カラ岳北側の湿地で1個体が確認されたが、改変区域には含まれていないことから、造成による消失はない。
7	リュウキュウソコイ	5	2	0	0	2	消失なし (移動能力が高い)	ゴルフ場内の人工草地、轟川上流周辺の水田及びタキ山北側の湿地で5個体が確認された。このうち、改変区域内では、空港施設予定地のゴルフ場内で2個体が確認されたが、飛翔による移動能力が高く、改変区域周辺に移動可能な水田及び湿地が存在するため、造成による消失はないものと考えられる。また、改変区域外の轟川上流周辺の水田及びタキ山北側の湿地で確認された3個体についても、造成による消失はない。
8	ズグロミソコイ	81 (うち雛6) 15巣 抱卵1	20 (うち雛1) 7巣 抱卵1	1巣	0	20 (うち雛1) 8巣 抱卵1	一部消失あり	ゴルフ場内及びその周辺の二次林、カラ岳東側の海岸近くの二次林、水岳山頂部及び東側斜面、カタフタ山山頂部及び北東側斜面、タキ山東側及び南側斜面、タキ山東北側斜面等で81個体(うち雛6)、15巣及び抱卵1が確認された。このうち、改変区域内では、空港施設予定地のゴルフ場内の二次林で20個体(うち雛1)、7巣及び抱卵1、また、航空障害灯予定地の水岳山頂部で1巣が確認され、雛及び巣については移動能力は低いかほとんどないため造成により消失するが、成鳥については飛翔による移動能力が高く、改変区域に近接するゴルフ場残地及び改変区域周辺に移動可能な樹林地が存在するため、造成による消失はないものと考えられる。また、改変区域外のゴルフ場内の二次林、カラ岳東側の海岸近くの二次林、水岳山頂部及び東側斜面、カタフタ山山頂部及び北東側斜面、タキ山東側及び南側斜面、タキ山東北側斜面で確認された61個体(うち雛5)及び7巣についても、造成による消失はない。
9	チョウサギ	23	8	0	0	8	消失なし (移動能力が高い)	ゴルフ場内の人工草地、轟川上流周辺の水田、タキ山北側の湿地等で23個体が確認された。このうち、改変区域内では、空港施設予定地のゴルフ場内の人工草地で8個体が確認されたが、飛翔による移動能力が高く、改変区域に近接するゴルフ場残地及び改変区域周辺に移動可能な人工草地、水田及び湿地等が存在するため、造成による消失はないものと考えられる。また、改変区域外のゴルフ場内の人工草地、轟川上流周辺の水田、タキ山北側の湿地等で確認された15個体についても、造成による消失はない。